



議員 高貴 清 (政和会)

### 問 アワビの放流事業の成果は

### 答 放流員が占める割合年々上昇

**問** アワビなどの放流事業は、磯根資源を守り、漁業所得を向上させる大切な事業と認識している。直近の漁獲量の推移、混獲調査の結果、今後の放流事業について伺う。

**佐藤町長** アワビは令和2年度13・7トン、3年度6・6トン、4年度13トンとなっている。混獲調査で放流員が占める割合は2年度21・1%、3年度28・5%、4年度36・3%であった。年々混獲率が上昇しており、確実に漁獲の下支えをしているものと捉えていることから、今後も放流に対する支援を継続していく。

### 問 空き家調査の結果は

### 答 増加と捉えている

**問** 町内の空き家調査実施時と最新の調査時点での空き家の増減数と主な理由は。また、人口減少対策として移住定住も大きな施策と考えるが、本町の移住ツアーを体験した方々の意見、要望等フォローアップはどのように扱っているか。

**町長** 空き家の増減数は、空き家等実態調査を本年度末までにまとめる。高齢者の一人住まいが多いことから、増加していることと捉えている。移住体験ツアー参加者などの意見、要望等の把握は事後アンケートや聞き取りを行い、その後のフォローアップは、移住者交流会などによりつながりを持つように努めているほか、住まいなどの相談には移住コーディネーターが個別に対応している。

**問** 町内を回ると、高齢者の一人暮らしや、子供が都会に行き、この家を継ぐ人がいないということとを聞く。町には福祉的な面でフォローする体制があるか。

**佐々木都市計画課長** 現在行っている空き家等実態調査の中で、困り事がないか聞き取りをした上で、状況によっては福祉的なフォローが必要なのかケースも考えられる。そのような場合は、関係課と連携しながら対応していく。

**福土長寿福祉課長** 高齢者の困り事については、民生委員などから情報をいただき、状況に合わせて対応している。関係課とも連携し対応したい。

**町長** 一人住まいについては、孤独死ということだけは絶対に避けるようにと強く指示している。



新しく校庭となる旧町民グラウンド

### 問 中学校の校庭用地は

### 答 変更はない

**問** 山田中学校の校庭は、新山田小学校が完成して、最終的にどの位置になるのか。

**松葉教育長** 校庭の位置を変更する予定はなく、旧町民グラウンド陸上競技場を校庭として授業や部活動で使用する。

**問** 小学生、中学生が校庭を共有することに、より事故等の危険はないか。

**芳賀学校教育課長** 業間に外で遊ぶ際は教員が外に出るなどの工夫が必要と考える。

**教育長** 子供たちが安全に活動するための施設の整備は必要と考えるが、小中学生が同じ場所を活用することは、中学生が小学生の面倒を見たりなどのプラスの面もある。そのようなことも踏まえて安全面にはしっかり取り組みたい。

その他の質問

- ◆長崎地区児童公園に遊具の設置は
- ◆水道未給水地区の環境整備は
- ◆農産物の奨励作物は
- ◆運動公園第2グラウンドの活用は